







数学科 単元デザインシート		
単元名	学年	2 学年
資料の活用 6章 確率	児童数	26名
	授業者	
1 単元の目標		
知識・技能	思考・判断・表現等	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> <li>多数回の試行によって得られる確率と関連付けて、場合の数を基にして得られる必要性と意味を理解する。</li> <li>簡単な場合について確率を求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>同様に確からしいことに着目し、場合の数を基にして得られる確率の求め方を考察し、表現することができる。</li> <li>確率を用いて不確定な事象を捉え考察し、表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不確定な事象の起こりやすさについて数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、よりよく問題を解決しようとする。</li> </ul>
2 単元における「学習課題」と「期待する子どもの姿」		
【単元の学習課題】		
<ul style="list-style-type: none"> <li>身の回りの事象の起こりやすさを、割合を基に考えたり、多数回の実験の結果を基に考えたりする。</li> <li>同様に確からしいことの意味を知り、場合の数を基に考え確率を求めたり樹形図や表を使ったりして確率を求める。</li> </ul>		
【期待する子どもの姿】		
身の回りの事象に興味をもち、多数回の実験などに仲間と取り組んだり、他者と関わりから多様な考えを知り、確率の必要性和意味などを理解していける子ども。		
3 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた具体的な子どもの姿と手立て		
主体的な学び	対話的な学び	深い学び
 興味や関心を高める <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;">身近な教材を通して、学習への意欲をもつことができる。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>知的好奇心をかきたて必要感をもてる課題の設定。</li> </ul>  粘り強く取り組む <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;">困難な課題にも諦めずに取り組もうとする姿勢。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えた方法で探求する場の設定。</li> </ul>	 互いの考えを比較する <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;">お互いの思いや考えを納得するまで伝え合い、分かり合おうとしている。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>効果的な交流を行うための可視化の工夫。</li> </ul>  協働して課題を解決する <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;">友だちと協力して課題の解決につながりそうな情報を探し、選択・吟味を行う。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>集団で解決する必然性のある課題の設定。</li> </ul>	 知識・技能を習得する <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;">解決のための多様な判断材料を集めて精査し、自分の考えを形成しようとする。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>共通体験に基づいて、解決方法を多面的・多角的に考える場の設定。</li> </ul>  知識・技能を活用する <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin: 5px 0;">学習成果を別の場面で生かしたり、他の解決方法を試したりしている。</div> <ul style="list-style-type: none"> <li>学びを他の場面で活用したり、新たな疑問を生み出したりする情報提供や場の設定。</li> </ul>

